

令和8年度



興部町乳幼児予防接種表



予防接種	対象月齢	接種回数	0歳											1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
			6週	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳半				
口夕(1価)	経口生	生後1か月11日～ ～5か月14日 4週以上の間隔をあけて2回 ※1回目が15週(3か月14日あたり)を超えた場合接種できません。			① ✓	② ✓												
小児肺炎球菌		2か月～5歳未満 ※接種開始月齢 2か月～7か月未満 初回接種 2～7か月未満に接種開始、4週以上あけて3回 ※3回目は1歳未満までに終了 追加接種 初回接種後、60日以上おいた後、かつ1歳以降 (標準的には1歳3か月未満までの間に)に1回			① ✓	② ✓	③ ✓							④ ✓				
B型肝炎	不活化	1歳未満 初回接種 生後2か月から、4週以上の間隔をあけて2回 ※標準接種期間は2か月～9か月未満 追加接種 1回目から20週以上の間隔をあけて1回			① ✓	② ✓				③ ✓								
五種混合		2か月～ 7歳6か月未満 初回接種 3～8週の間隔をあけて3回 ※標準接種2～7か月未満 追加接種 初回接種後、6か月以上の間隔をあけて接種 ※標準接種は初回接種終了後12～18か月の間 二種混合 11歳～13歳未満で1回 ※標準接種11～12歳未満			① ✓	② ✓	③ ✓							④ ✓				
BCG		1歳未満 1回 ※標準接種期間は5～8か月未満						① ✓										
麻疹風疹(MR)	注射生	1期:1歳～2歳未満 2期:就学前の1年間 1期 1回 2期 1回												① ✓				② ✓
水痘		1歳～3歳未満 3か月以上間隔をあけて2回 ※標準開始期間は12～15か月間 ※標準的には6か月～12か月あける												① ✓	② ✓			
日本脳炎	不活化	1期:6か月～ 7歳6か月未満 2期:9～13歳未満 ※特例措置あり 1期初回接種 6日以上あけて2回 ※標準接種期間は3～4歳未満 1期追加接種 初回接種終了後6か月以上あけて1回 ※標準的には概ね1年あけ、4歳～5歳未満に接種 2期 1回 ※標準接種期間は9歳～10歳未満														① ✓	② ✓	③ ✓
おたふく ※任意接種	注射生	1歳～ 1回目 1歳時に1回接種 ※標準的には1歳～1歳3か月 ※2回目 小学校入学前の1年間に1回接種 ※日本小児科学会推奨												① ✓				② ✓

※定期接種は費用の自己負担はありませんが、対象月齢が過ぎた場合は任意接種(接種費用自己負担)となります。

予防接種の受け方

※接種医療機関

●興部町国民健康保険病院



●接種実施日時

毎週 月曜日(祝日は除く)

小学生未満 13:30~15:30

小学生以上 15:30~16:30

●接種予約

接種を希望する日の前の週の月曜日までに下記より電話にて予約。

※上記以外の医療機関で接種された場合は、自己負担が生じる可能性がありますのでご注意ください。

※アレルギー等の理由により小児科医のもとで接種する必要がある場合や、長期里帰り等により町外の医療機関で接種する必要がある場合等は、下記問合せ先(こども子育て支援係)まで事前にご連絡ください。

※接種予約・予約変更について

興部町国民健康保険病院(代表)

☎ 0158-82-2310
(平日 8:30~17:15)

予防接種の相談

接種の内容や接種時期の相談、その他のお問合せにつきましては、下記までお問合せください。接種の予約や予約変更につきましては、上記の国民健康保険病院までご連絡ください。

興部町福祉保健総合センター「きらり」
こども家庭センター こども子育て支援係

☎ 0158-82-4180
(平日 8:30~17:15)

注意事項について

※委任状の提出について

※予防接種法に基づく定期予防接種については、原則、保護者の同伴が必要です。

やむを得ない理由で同伴できない場合、予防接種を受けるお子様の健康状態を把握している保護者以外の方(祖父母・成人している兄弟等)が同伴し接種を受けることができます。この場合、委任状の提出が必要です。必要な方はこども子育て支援係までご連絡ください。

※接種間隔について(※接種間隔の起算は接種した翌日を1日目と数えます。)

- 注射生ワクチンを接種後、次に注射生ワクチンを接種する場合は4週間(27日)以上あける(注射生ワクチンの同日接種は可能です。)
- 同じ種類のワクチンを接種する場合は、定められた間隔をあける。
- 上記以外の接種については、翌日から接種可能です。

※同時接種について

原則、4種類までどのワクチンとの組み合わせでも同時接種することができます。※ただし、**BCGは単独接種**になります。

※疾患罹患後の接種について

ワクチン接種による十分な免疫獲得と接種後の副反応を防ぐため、ウイルス性疾患(麻しん・風しん・水ぼうそう・おたふく・突発性発疹等)に罹患した場合は、全身状態が十分に改善されてから接種しましょう。治癒後、2~4週間あけて接種することが望ましいとされています。

※任意接種のワクチンについて

任意接種のワクチンの接種医療機関の指定はありません。接種を希望される医療機関へお問い合わせください。

- おたふくかぜワクチンについては、興部町国民健康保険病院にて無料で接種できます(罹患歴がある方は不要です。)